

2009年5月期(第11期)
第1四半期決算(08年6～8月)補足資料
2008年10月6日(月)

本資料に掲載されている業績見通し、その他今後の予測・戦略等に関わる情報は、本資料の作成時点において、当社が合理的に入手可能な情報に基づき、通常予測し得る範囲内で為した判断に基づくものです。しかしながら、現実には、通常予測しえないような特別事情の発生または、通常予測しえないような結果の発生等により、本資料記載の業績見通しとは異なる結果を生じ得るリスクを含んでおります。

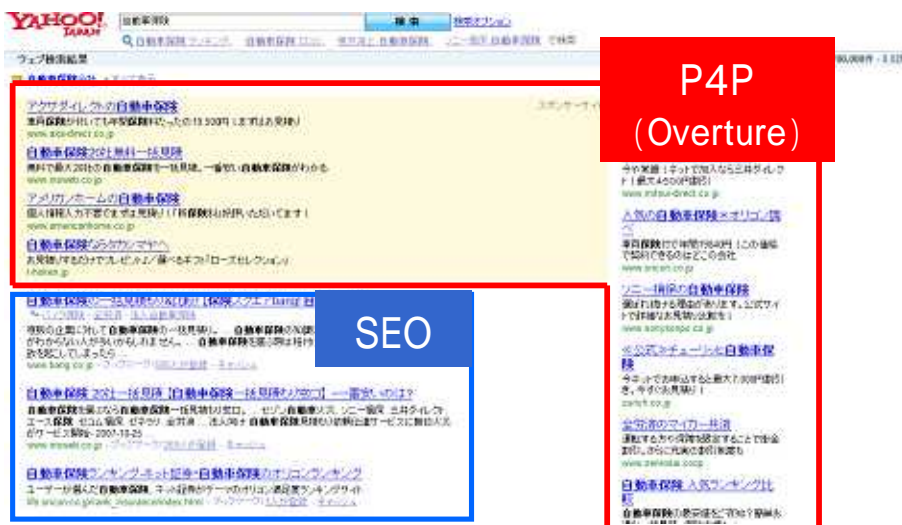
当社と致しましては、投資家の皆様にとって重要と考えられるような情報について、その積極的な開示に努めて参りますが、本資料記載の業績見通しのみ全面的に依拠してご判断されることはくれぐれもお控えになられるようお願い致します。
尚、いかなる目的であれ、当資料を無断で複写複製、または転送等を行わないようお願い致します。

アウンコンサルティング株式会社





- ➡ 設 立 : 1998(平成10)年6月8日
- ➡ 資本金 : 339,323千円 (2008年8月末現在)
- ➡ 経営陣 : 代表取締役 兼 代表執行役員 信太 明
取締役 兼 常務執行役員 棚橋 繁行
取締役 兼 常務執行役員 坂田 崇典
取締役 兼 執行役員 橘川 徹也
取締役 兼 執行役員 工藤 典久
執行役員 中田 茂樹
執行役員 坂口 雅宣
常勤監査役 中谷 正史
監査役 加藤 征一
監査役 松村 卓朗
- ➡ 本 社 : 東京都千代田区三崎町2-9-18 TDCビル
- ➡ グループ会社 : アウン沖縄ラボラトリーズ株式会社、AUN Thai Laboratories Co.,Ltd.
株式会社アート・スタジオ・サンライフ
- ➡ 社員数 : 169名(正社員のみ155名) 2008年8月末現在
- ➡ 発行済株式総数 : 71,968株 (2008年8月末現在)
- ➡ 事業内容 : マーケティング分野に関するコンサルティング業
- ➡ 上場市場 : 東京証券取引所マザーズ 証券コード:2459 (2005年11月9日 上場)



$$\begin{aligned} & \text{SEM (Search Engine Marketing)} \\ & \text{検索エンジンマーケティング} \\ & = \\ & \text{SEO (Search Engine Optimization)} \\ & \text{検索エンジン最適化} \\ & + \\ & \text{P4P (Pay For Performance)} \\ & \text{検索連動型広告} \\ & \text{コンテンツ連動型広告} \end{aligned}$$

Yahoo! JAPANの検索結果ページの場合

POINT

SEMコンサルティングファームとしての独自の強み

- ✓ マーケティング戦略全般 を視野に入れたソリューション
- ✓ 専任アナリストによる徹底した 先端情報の収集
- ✓ アルゴリズムの 分析力と提案力 (SEO)
- ✓ 高い実績を誇る 運用コンサルティング (P4P)
- ✓ SEOとP4Pの専門ならではの SEM最適化提案
- ✓ コンサルティングモデルによる高利益体質の確保
- ✓ チケットサービスモデルによるインハウスニーズへの対応

クリエイティブ事業の特徴

2008年6月よりグループ会社となったアート・スタジオ・サンライフでは、英語、中国語、日本語等において、ネイティブコピーライターによる Web / 紙媒体制作を行っており、多くのグローバル企業に対してサービスを提供しております。

欧米や中国等の文化的理解を背景に、英語・中国語における制作においては、国内トップレベルの実績を持っております。



売上高**1,262**百万円(対前年増減率 **4.3%**)、経常利益**99**百万円(対前年増減率 **44.8%**)

✓ 売上高	1,262 百万円	(対前年増減率	4.3%)
✓ 営業利益	94 百万円	(対前年増減率	47.3%)
✓ 経常利益	99 百万円	(対前年増減率	44.8%)
✓ 純利益	62 百万円	(対前年増減率	41.7%)
✓ EBITDA	147 百万円	(対前年増減率	18.5%)

売上総利益率 前年同期より **2.0** ポイント改善し、**23.4%**

✓ 売上総利益率	2.0 ポイント改善	(21.4 %	23.4 %)
✓ 営業利益率	6.1 ポイント減少	(13.6 %	7.5 %)
✓ 経常利益率	5.8 ポイント減少	(13.7 %	7.9 %)

セグメント別ではSEO対前年増減率**+6.6%**、P4P対前年増減率 **14.5%**

✓ SEO	174 百万円	(対前年増減率	+ 6.6 %)
✓ P4P	972 百万円	(対前年増減率	14.5 %)
✓ SEMその他	21 百万円	(対前年増減率	+ 18.2 %)
✓ クリエイティブ	93 百万円	(対前年増減率)

連結業績開示に移行しているため、本資料の数値は2009年5月期第1四半期は連結業績、2008年5月期第1四半期は個別業績による比較となります。

SEM関連

- ✓2008年 6月 ウェブマーケティングセミナーin台湾 / 香港
- ✓2008年 7月 サイジニア株式会社との販売提携
- ✓2008年 7月 モバイルマーケティングセミナー
- ✓2008年 7月 アウン×Jストリーム共催 モバイルセミナー
- ✓2008年 7月 海外ウェブプロモーションセミナー

クリエイティブ関連

- ✓2008年 6月 株式会社アート・スタジオ・サンライフの株式譲渡契約締結
- ✓2008年 7月 海外ウェブプロモーションセミナー

その他

- ✓2008年 6月 AsiaPac Net Media Ltd.(香港)の株式取得基本合意

SEO 174百万円

売上構成比 13.8%
仕入粗利率 79.7%
粗利構成比 31.8%

- ✓ 更なる認知度の向上に伴う、SEOニーズの拡大
 - SEOに対する認知および理解の向上により、大企業を中心にアウトソーシングの流れが加速
 - 中堅・中小企業においてもインハウスニーズが拡大
 - モバイルSEOは安定稼働で、PCとのシナジーを強化

P4P 972百万円

売上構成比 77.0%
仕入粗利率 19.9%
粗利構成比 44.4%

- ✓ 様々なニーズに合わせたサービスメニューの拡充
 - コンサルティングフィーの設定による高収益体制の維持
 - 自社運用(インハウス)アカウントを対象にチケットサービスの拡販推進
 - 高い利益率・利益額の確保を維持する受注活動
 - 多言語P4Pの受注活動を強化

SEMその他 21百万円

売上構成比 1.8%
仕入粗利率 44.4%
粗利構成比 2.3%

- ✓ アクセスログ解析、ノウハウを活かした調査レポート・講演等の展開
 - アクセスログ解析ツールの販売収入
 - コンサルティングファームならではのブランディング

クリエイティブ 93百万円

売上構成比 7.4%
仕入粗利率 100%
粗利構成比 21.5%

- ✓ 英語・中国語・日本語などによるWebサイト/紙媒体の制作
 - 多くのグローバル企業へサービスを提供中
 - グループ内連携によるWeb制作とSEOを同時受注の促進
 - 英語・中国語におけるクリエイティブ力のさらなる強化



	09/5期-1Q(連結)	08/5期-1Q(個別)	増減率
売上高(百万円)	1,262	1,319	4.3%
売上総利益(百万円)	295	282	4.6%
売上総利益率(%)	23.4%	21.4%	-
販管費(百万円)	201	103	94.1%
販管費率(%)	15.9%	7.8%	-
EBITDA(百万円)	147	180	18.5%
営業利益(百万円)	94	178	47.3%
営業利益率(%)	7.5%	13.6%	-
経常利益(百万円)	99	180	44.8%
経常利益率(%)	7.9%	13.7%	-
純利益(百万円)	62	107	41.7%
純利益率(%)	4.9%	8.1%	-
EPS(円)	867.86	1,500.48	42.2%

(金額単位: 百万円)



	09/5期-1Q(連結)	08/5期-1Q(個別)	比較増減
流動資産	1,690	2,275	585
現預金	876	1,516	640
固定資産	979	65	914
有形固定資産	20	17	3
無形固定資産	909	13	895
投資その他の資産	50	35	14
総資産	2,670	2,341	328
流動負債	672	680	8
固定負債	59	-	59
負債合計	731	680	51
純資産	1,938	1,660	277

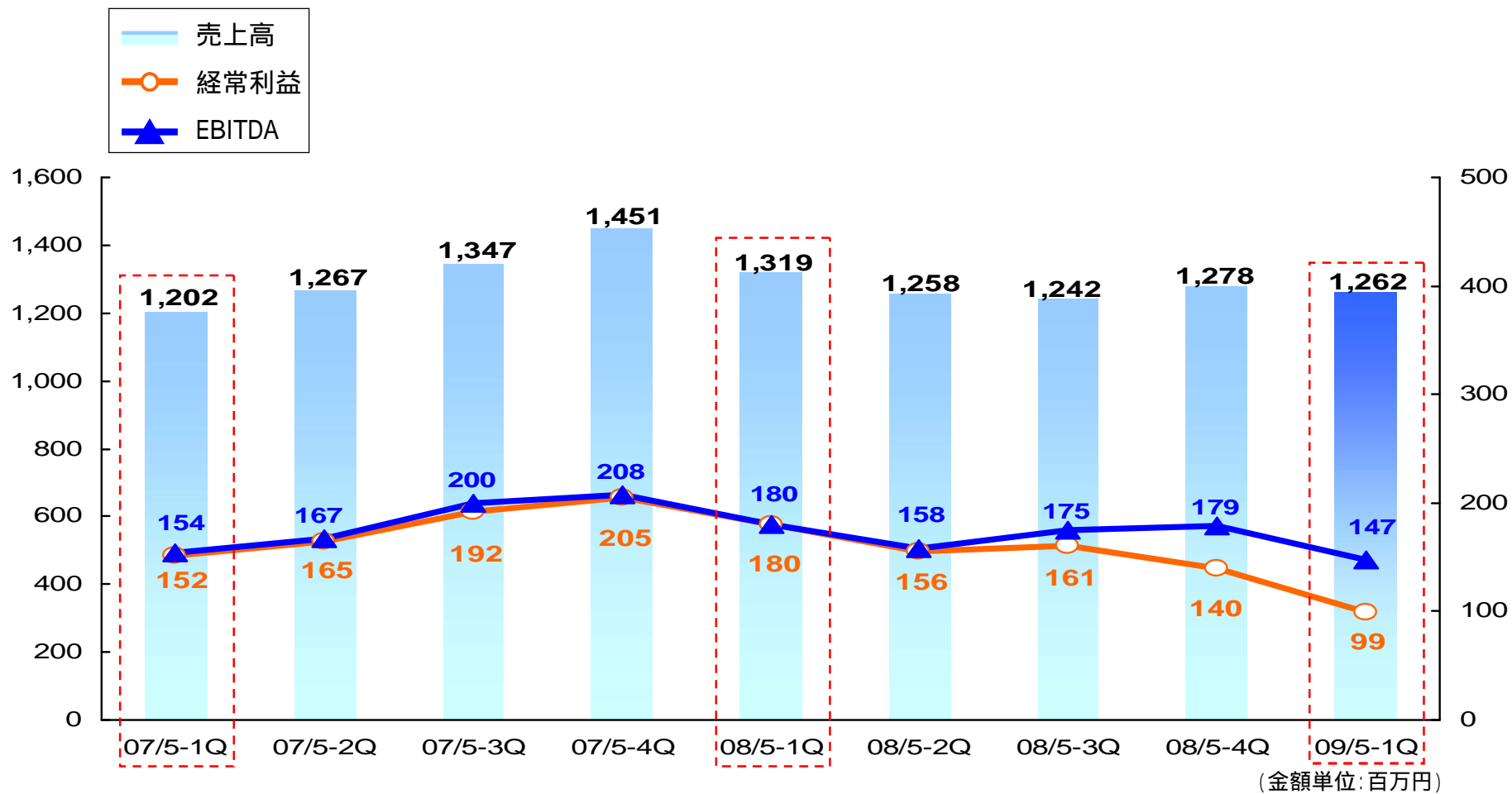
(金額単位: 百万円)



	09/5期-1Q (連結)	08/5期-1Q(個別)	比較増減
営業活動によるCF	144	12	156
投資活動によるCF	58	6	51
財務活動によるCF	47	57	9
現金及び現金同等物の増減額	37	75	113
現金及び現金同等物の期首残高	814	1,592	777
現金及び現金同等物の期末残高	852	1,516	663

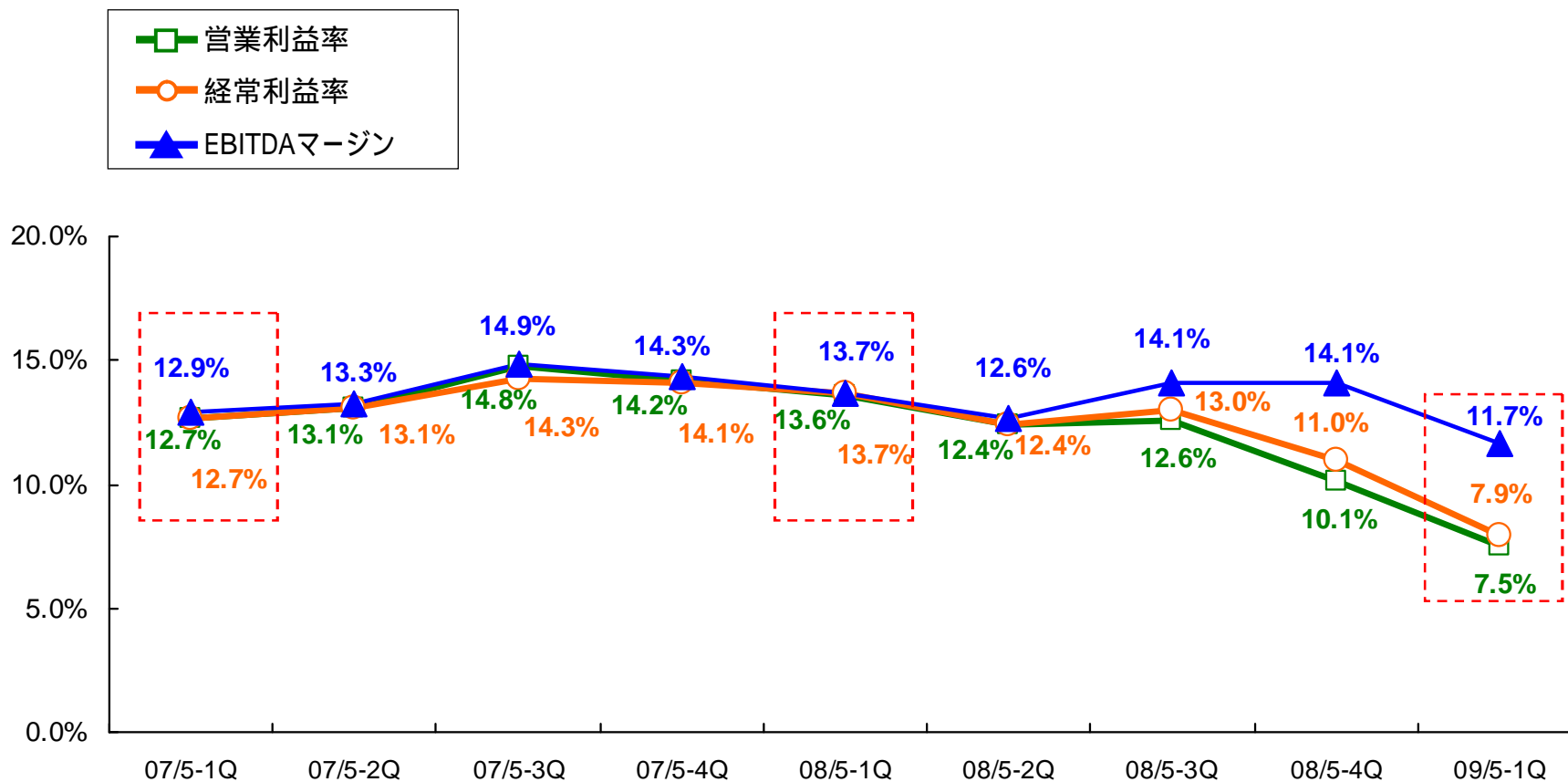
(金額単位: 百万円)

業績推移 > 売上高・経常利益・EBITDA



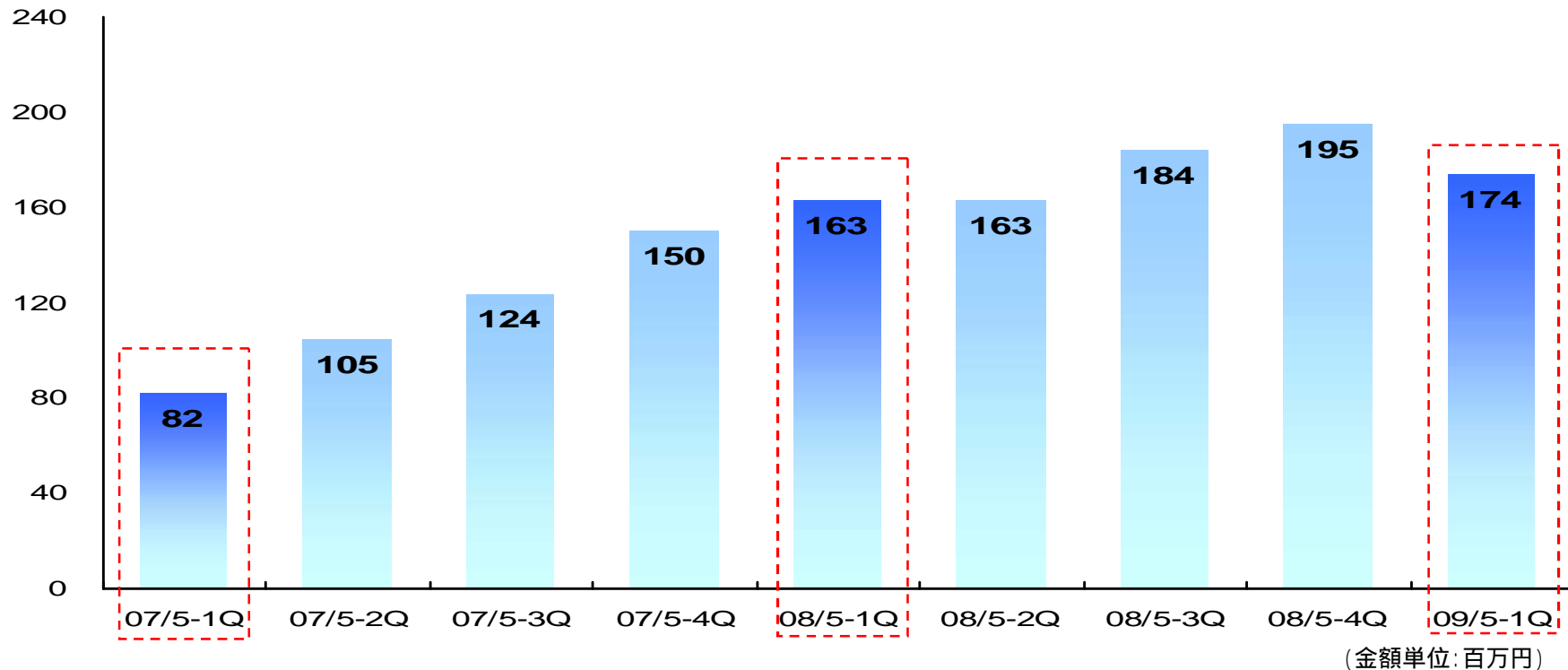
- ✓ 売上高 前年同四半期増減率 4.3%
- ✓ 経常利益 前年同四半期増減率 44.8%
- ✓ EBITDA 前年同四半期増減率 18.5%

業績推移 > 営業利益率・経常利益率・EBITDAマージン



- ✓ 営業利益率 前年同四半期比 6.1 pts
- ✓ 経常利益率 前年同四半期比 5.8 pts
- ✓ EBITDAマージン 前年同四半期比 2.0 pts

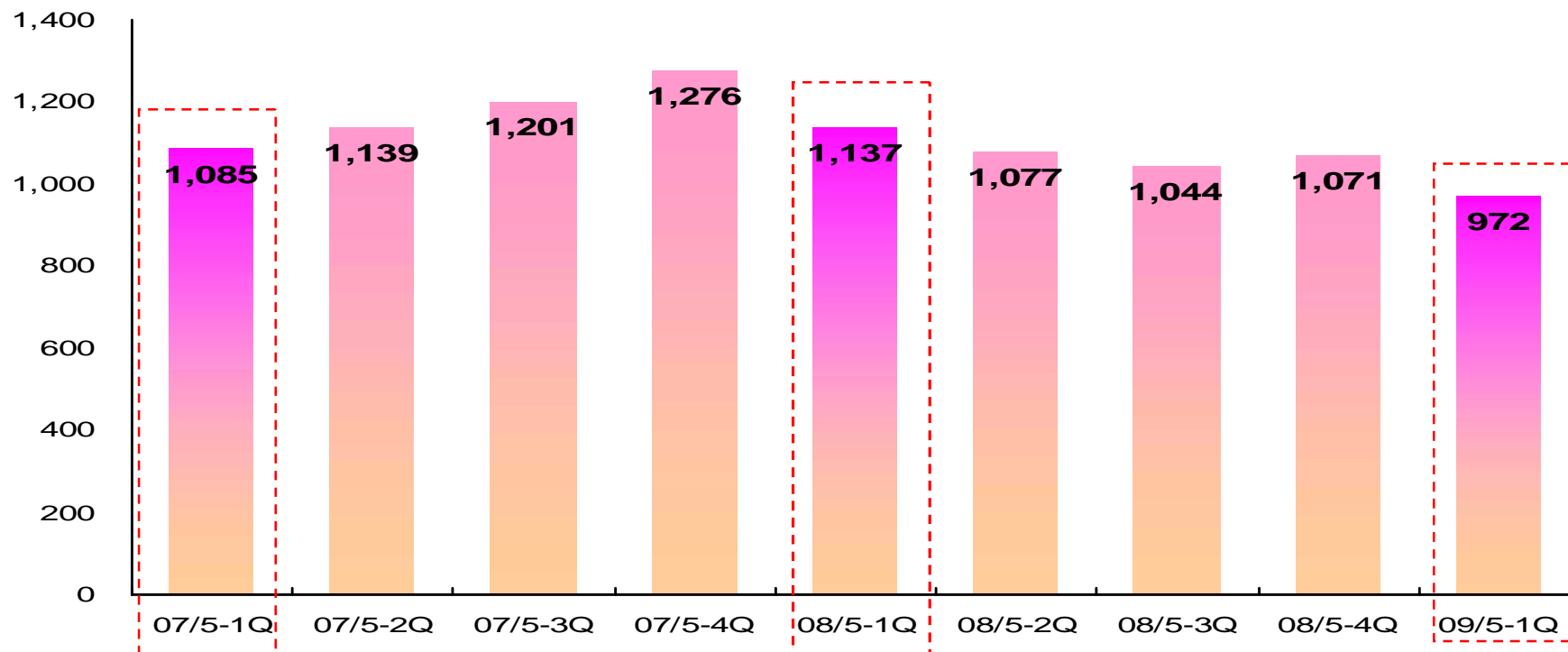
EBITDAマージン= EBITDA ÷ 売上高



SEOの状況

- ✓ マーケティング手法としての定着
- ✓ 認知向上に伴い、SEOニーズが増加
- ✓ モバイルとPCのワンストップ提供体制を強化

業績推移 > SEMセグメント (P4P売上高)

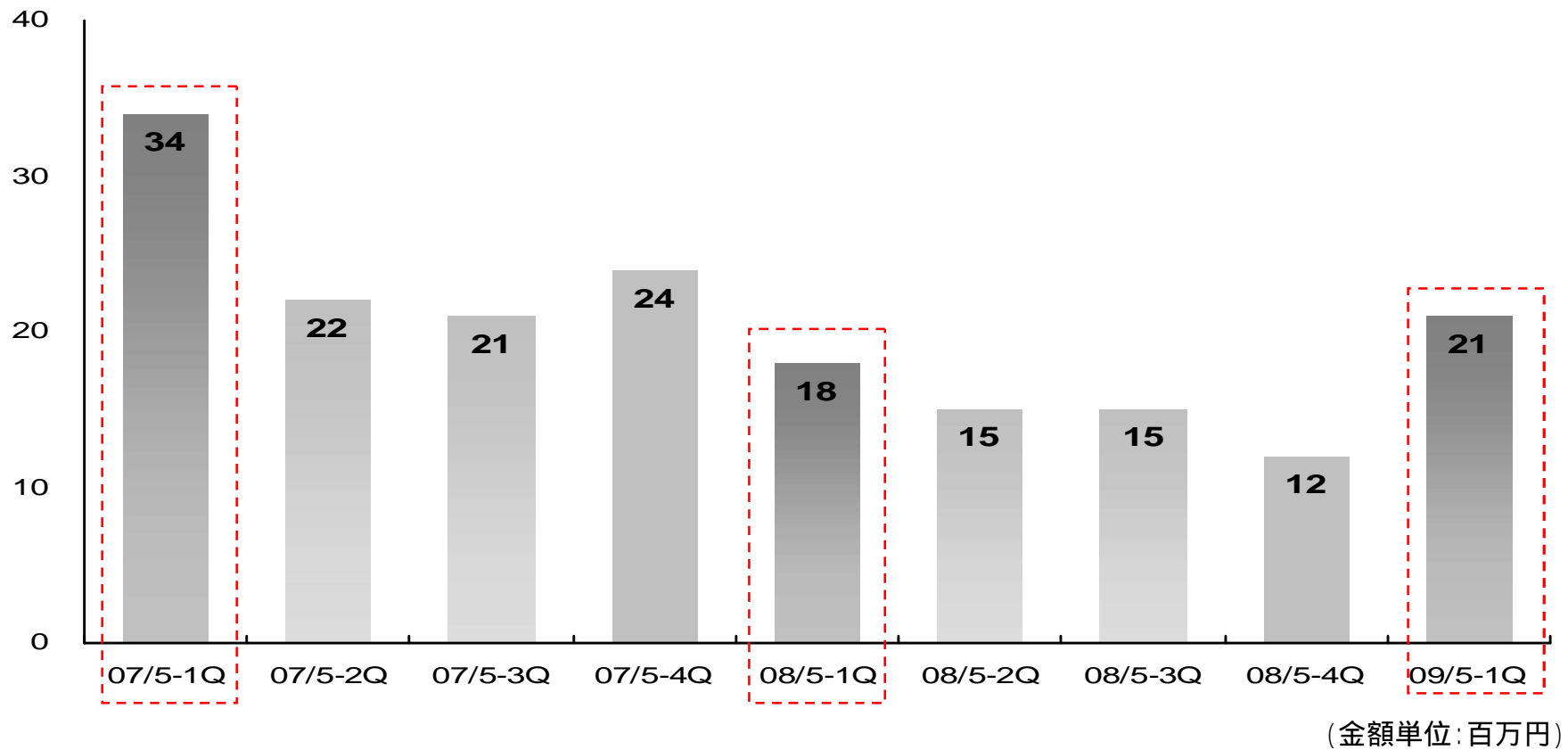


(金額単位:百万円)

P4Pの状況

- ✓ 利益率・利益額を勘案した受注活動
- ✓ SEOニーズへのシフトしつつも大手クライアントは維持

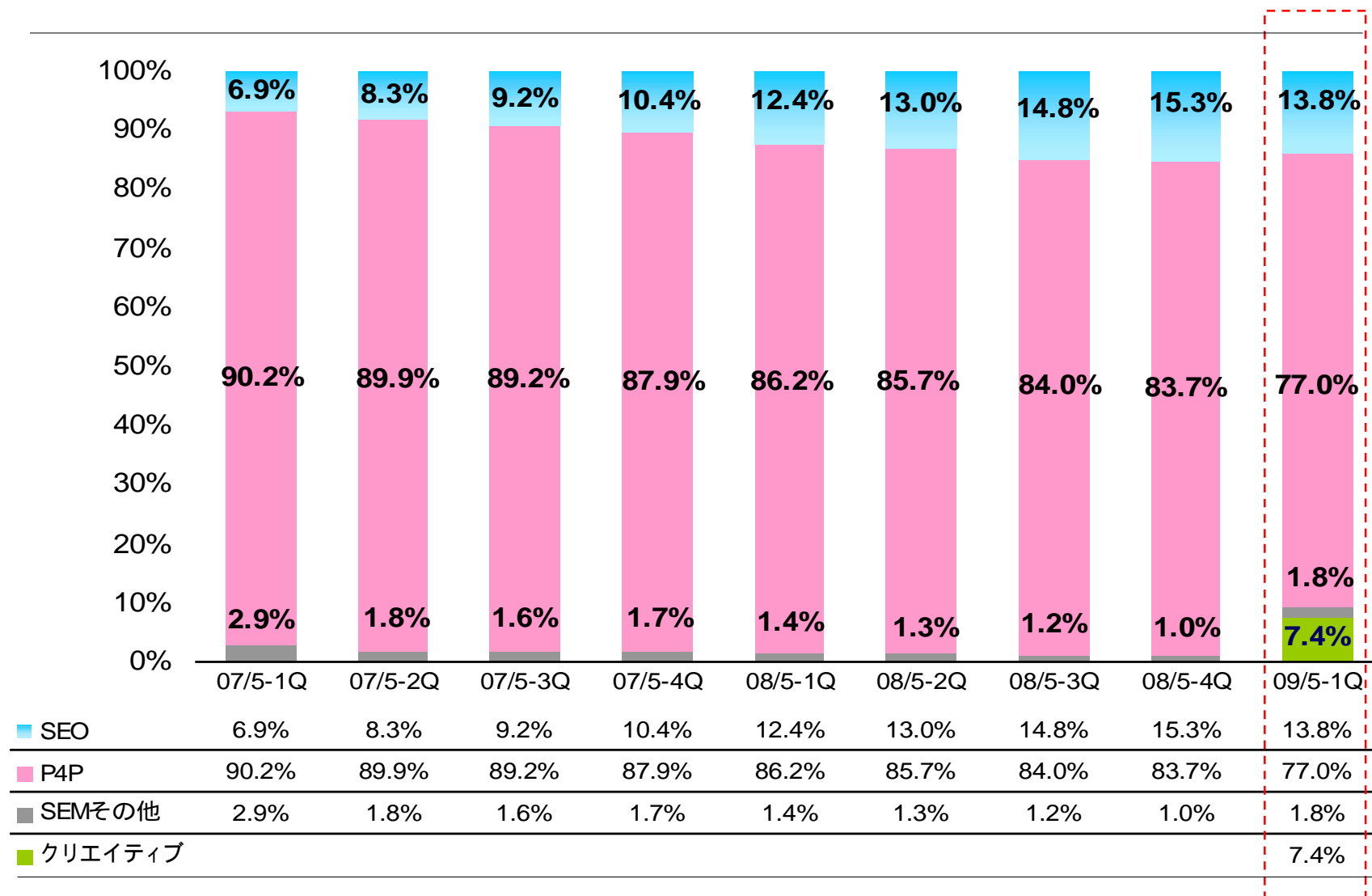
業績推移 > SEMセグメント (その他売上高)



その他セグメント

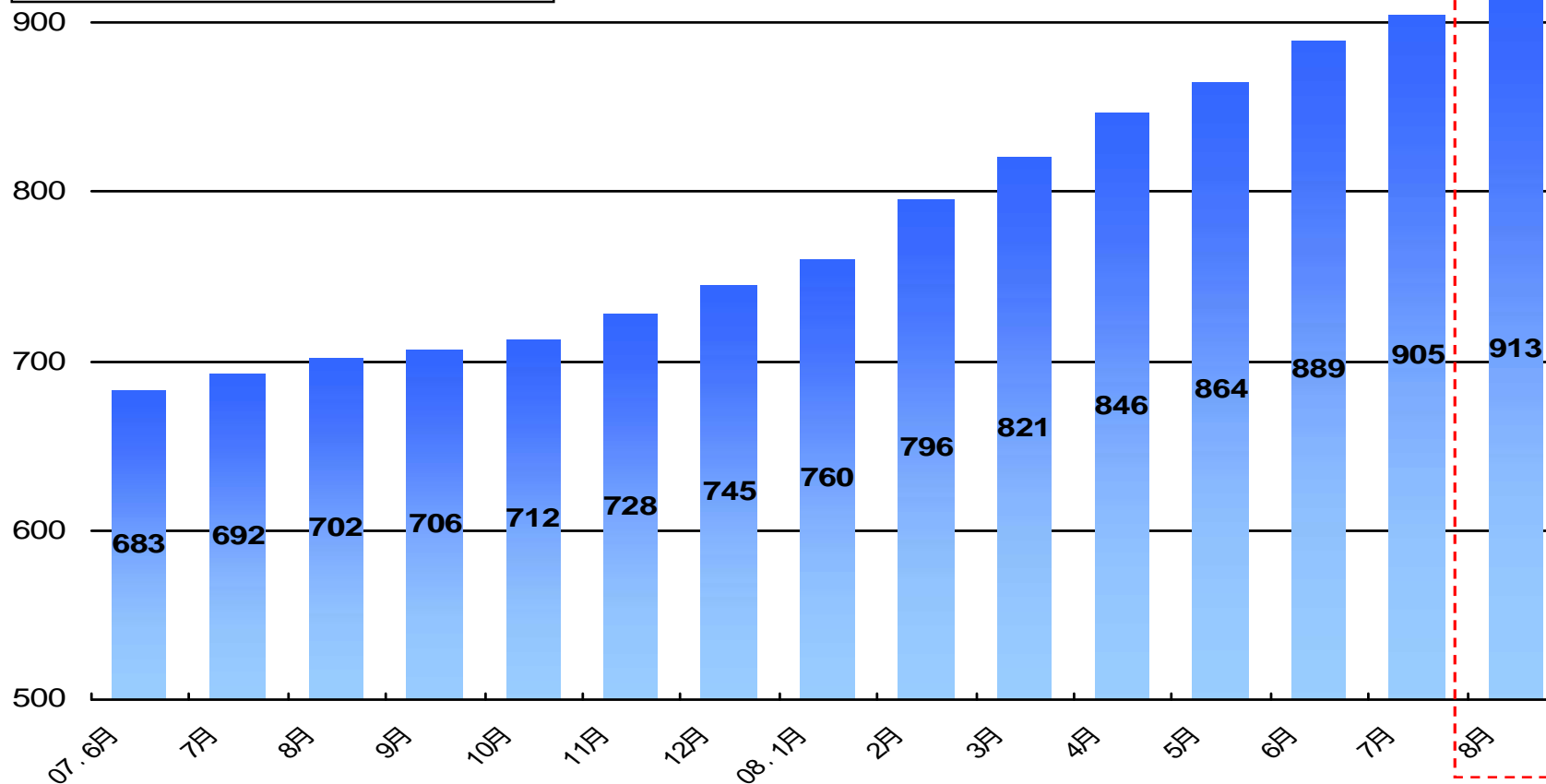
- ✓ アクセス解析や調査レポート、講演など

業績推移 > 売上高構成比



クライアント推移 > 顧客アカウント数

累計顧客アカウント数の推移



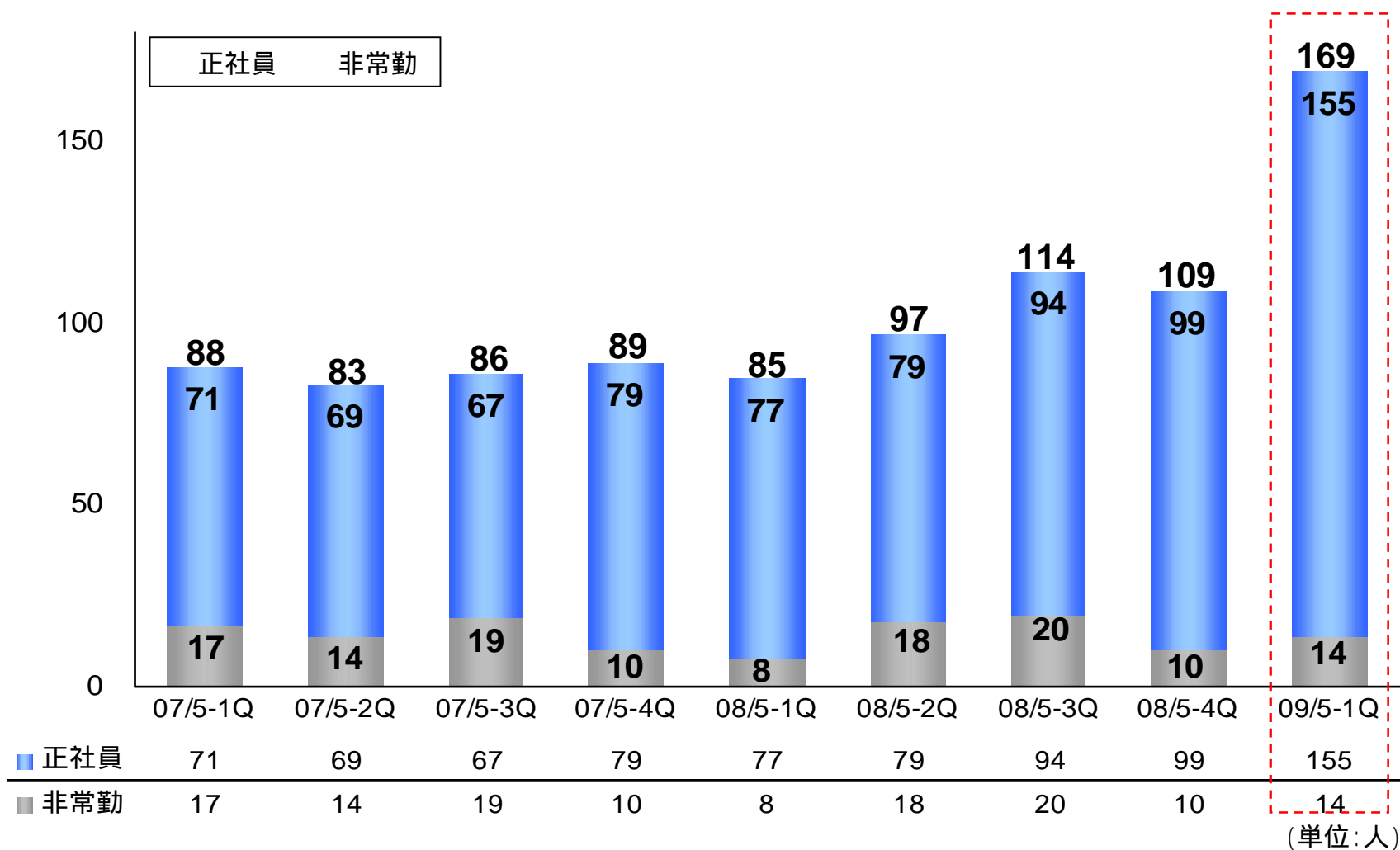
✓ 08/5月-1Qにおける顧客アカウント数は913となりました。

✓ 上記のうち、ナショナルクライアント数は62社となりました。

ナショナルクライアント: 広告費上位500社(日経広告研究所調べ)

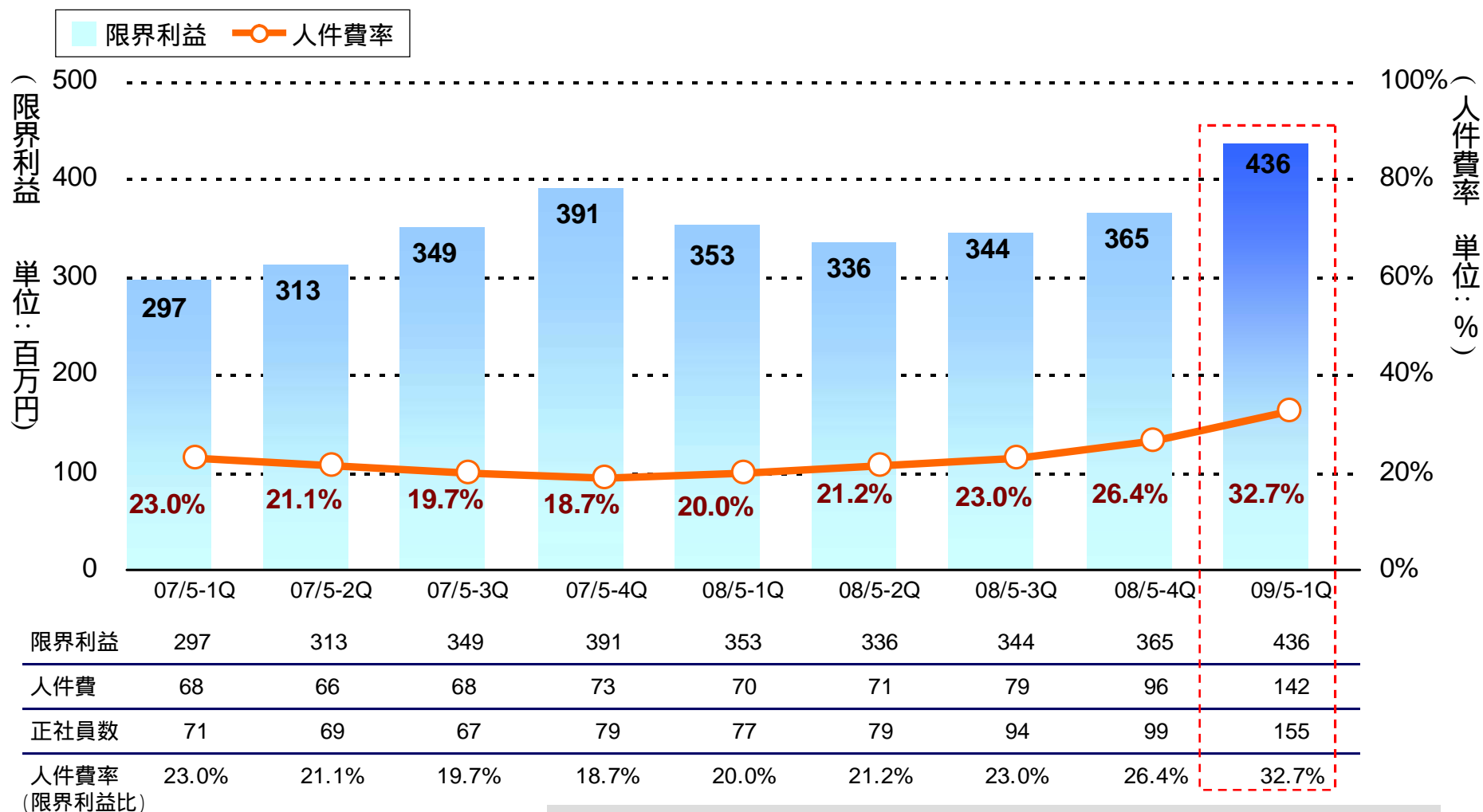
顧客アカウント数は、当社SEM事業において販売する全ての商品のアカウント数を記載しています。

生産性推移 > 社員数



✓ サンライフ社の連結にともない、大幅に社員数が増加

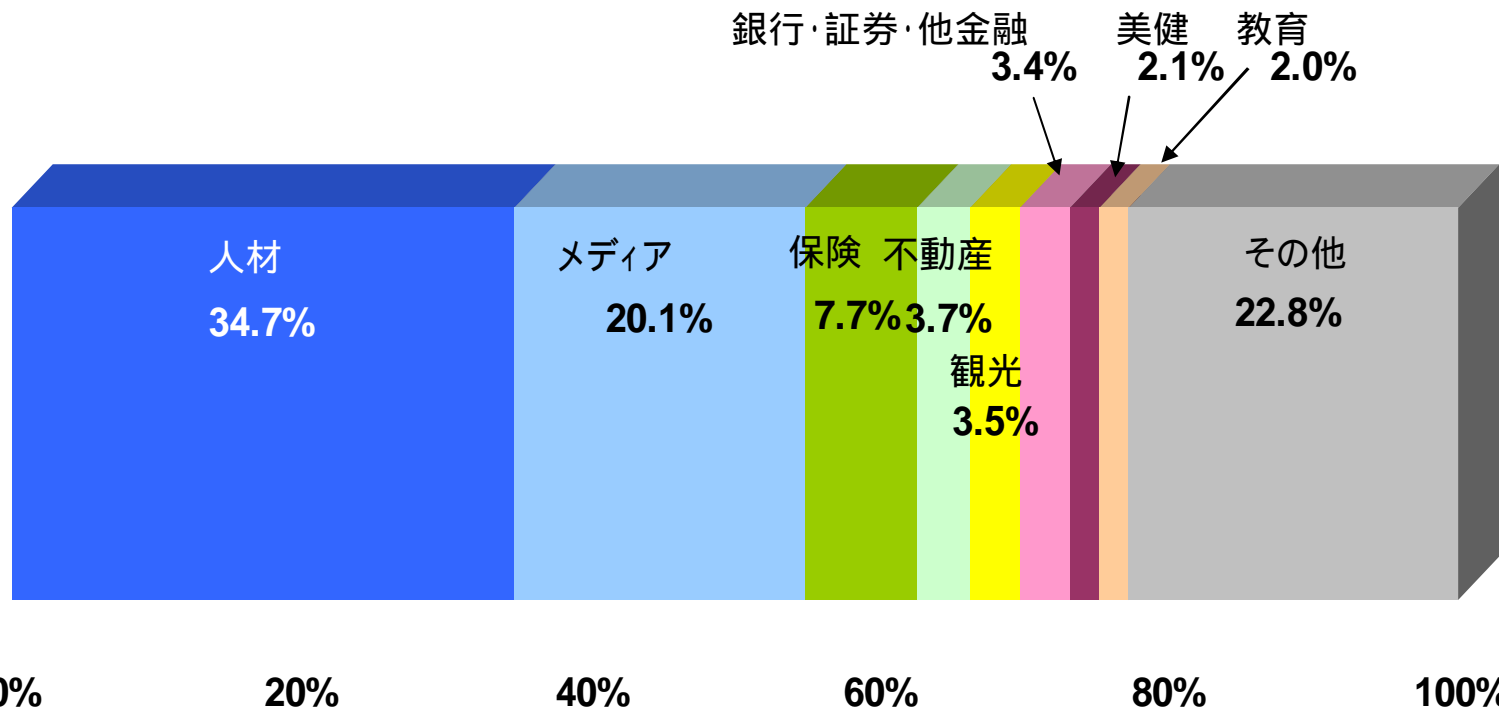
生産性推移 > 限界利益における人件費率



- ✓ 中長期的に高い生産性を確保していくため、引き続き多言語サービス、新規事業への人材リソース投入
- ✓ 沖縄、タイの子会社にて採用促進

限界利益 = 売上高 - 変動費

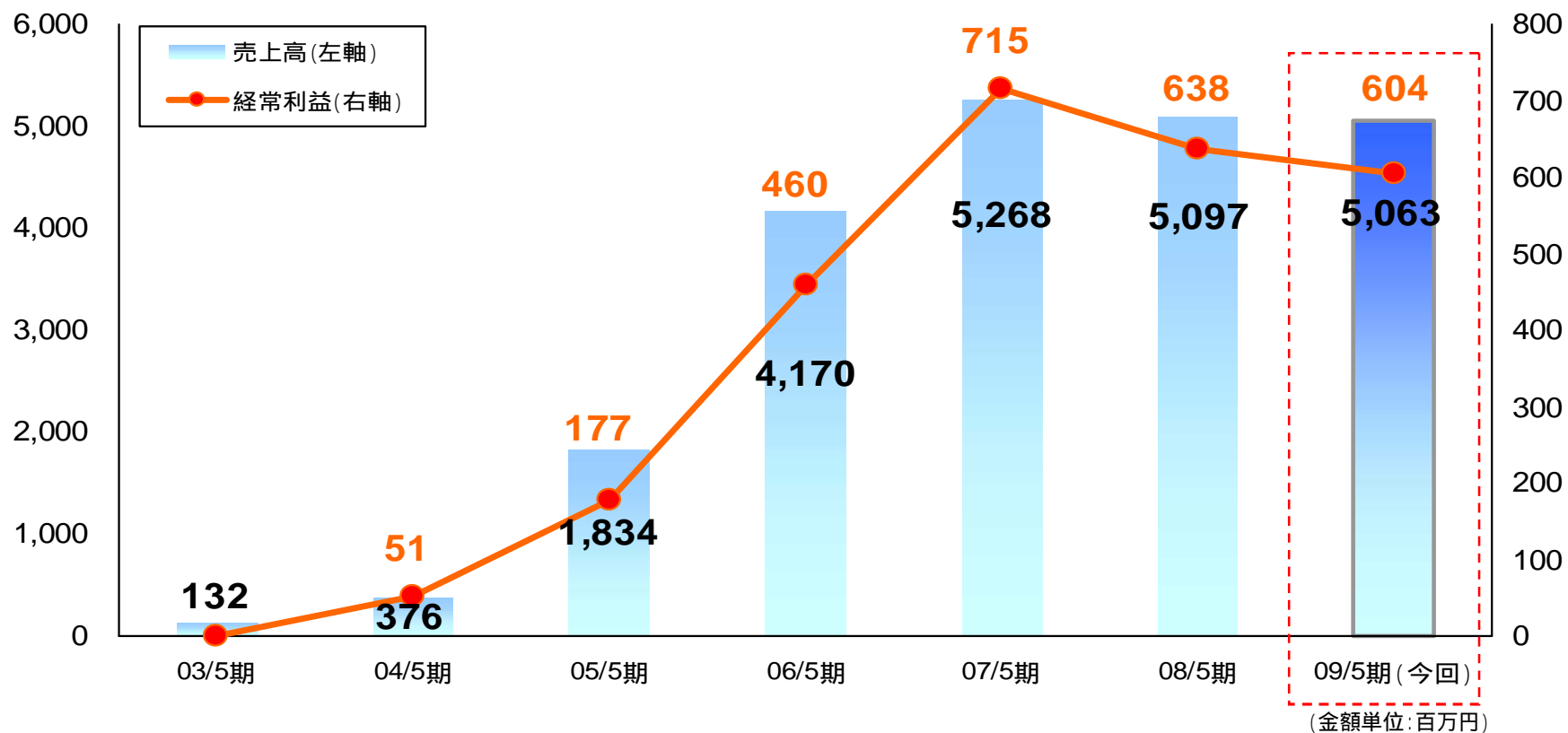
2008年6月～2008年8月 顧客業種属性



- ✓ 顧客業種動向は「人材」、「メディア」が継続的に高く、引き続き着実に推移しております。また、「教育」が増加いたしました。
- ✓ 上記パーセンテージは、08年6～08年8月における全サービスの売上高をベースとして算出しています。

SEMセグメント内のパーセンテージとなります。

業績予想 > 2009年5月期

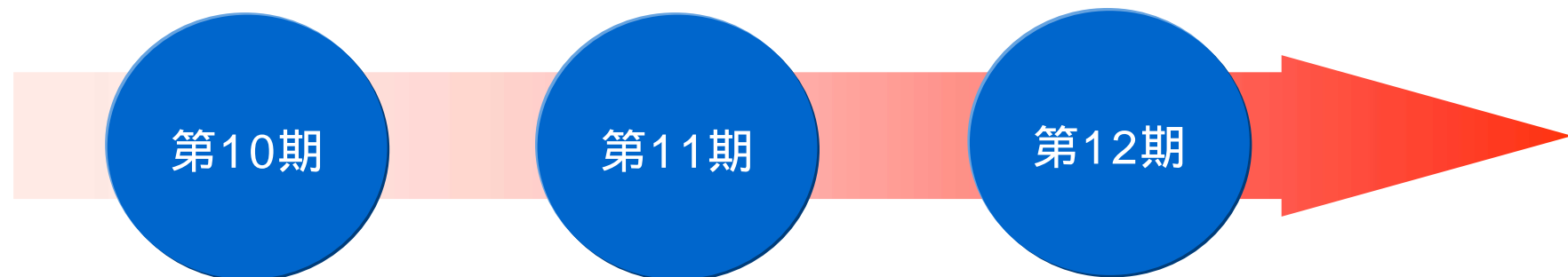


	売上高	経常利益	当期純利益	EPS
通期	5,063 (-)	604 (-)	349 (-)	4,866.91円
第2四半期連結 累計期間	2,501 (-)	214 (-)	215 (-)	1,770.75円

前期は、第4四半期から連結財務諸表を作成しているため、対前年比の(%)は省略しております。

- ・ 第10期（2008年5月期）は、中長期的成長の視点から構造改革に着手し、利益率の向上および周辺領域での新規事業の育成を推進してまいりました。
- ・ 第11期（2009年5月期）は、構造改革を軌道に乗せ、「グローバル・マーケティング・カンパニー」へと事業構造を変革し、既存事業に加え、多言語サービスでの実績を積み上げてまいります。

当第1四半期においては、多言語によるSEMとWeb制作の提供、国内および海外におけるSEM生産拠点の安定稼働体制の構築に注力いたしました。



SEOセグメントの強化

2008年6月よりグループ会社となったアート・スタジオ・サンライフと連携し、英語、中国語、日本語等において、Web制作からSEOまでワンストップでコンサルティングサービスを提供する体制を構築してまいりました。グローバル企業の多いサンライフ社の既存顧客に対し、当社サービスの提供を強化してまいります。当社の多言語サービス展開にあわせて、さらなる連携強化を行ってまいります。



株式会社アート・スタジオ・サンライフ(東京都港区)

事業ドメイン:英語・中国語・日本語等による制作(Web・紙媒体)

設立:1977年3月

社員数:48名(2008年8月末現在)

主要クライアント:ソニー、オリンパス、キヤノン、ホンダ、
キャセイパシフィック航空など300社以上

国内および海外におけるSEM生産拠点の拡充

アウン沖縄ラボラトリーズ株式会社のさらなるレベル向上・生産性向上を行い、価格競争力をアップさせるべく、当第1四半期より、担当執行役員を配置し、現場との緊密なコミュニケーションを行っております。AUN Thai Laboratories Co.,Ltd. においても同様に、生産拠点としての安定稼働体制を構築すべく、高い目標を設定し、日々改善活動を行ってまいりました。



アウン沖縄ラボラトリーズ株式会社 (沖縄県那覇市)

事業ドメイン: 日本語SEMの生産拠点

社員数: 27名 (2008年8月末現在)

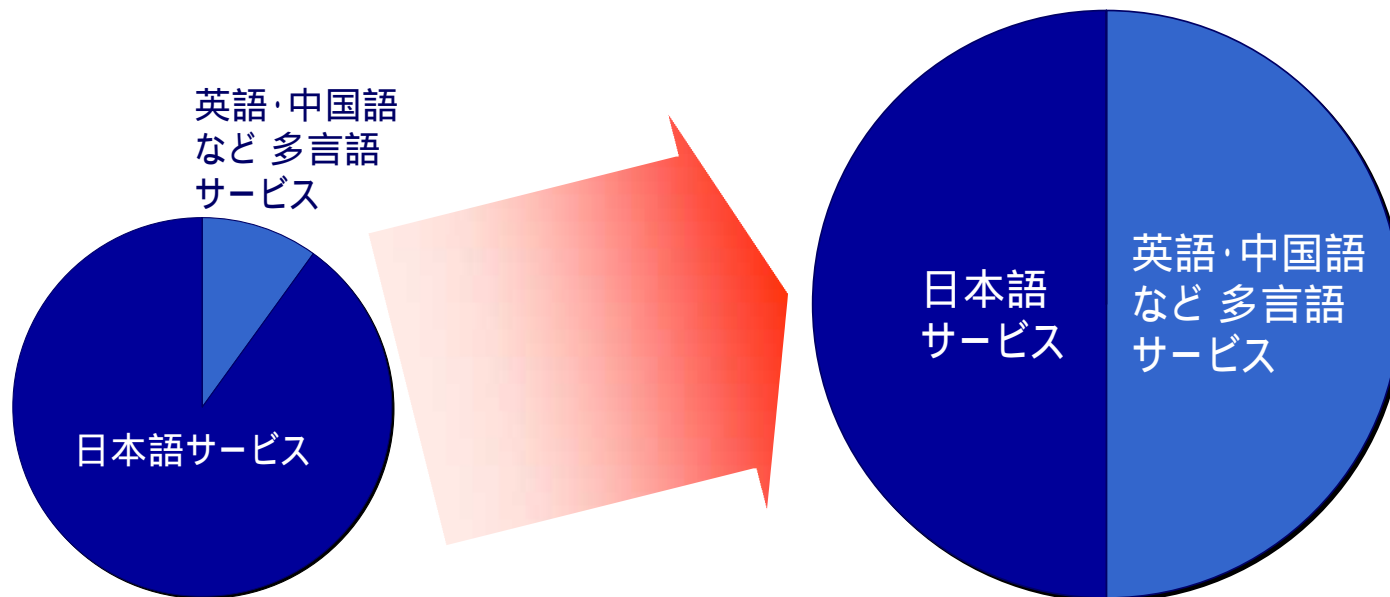


AUN Thai Laboratories Co.,Ltd. (タイ王国バンコック)

事業ドメイン: 言語に依存しない定型業務の生産拠点

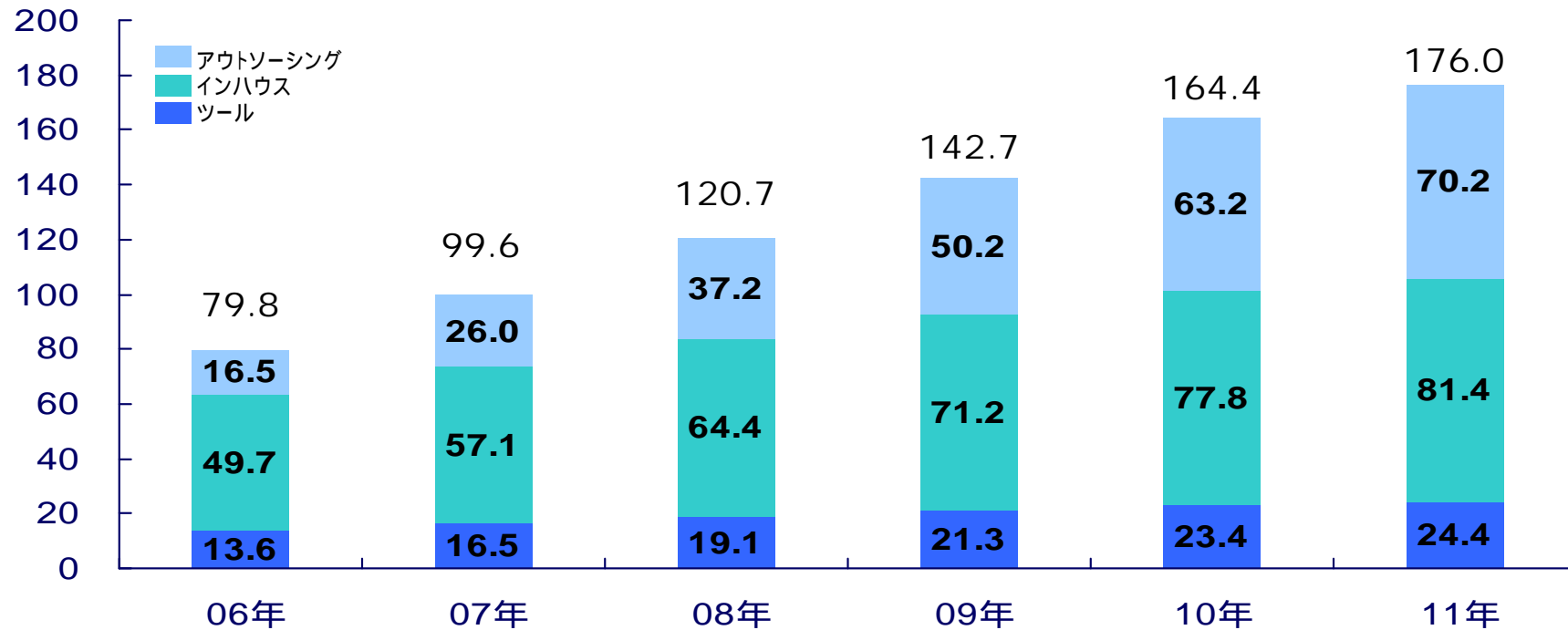
社員数: 5名 (2008年8月末現在)

- ➡ 2011年5月期では連結ベースで、売上高の50%を英語・中国語など多言語サービスで獲得するように、事業を展開してまいります。
- ➡ 第11期(2009年5月期)においては、引き続き、新規事業の開発を進めてまいります。





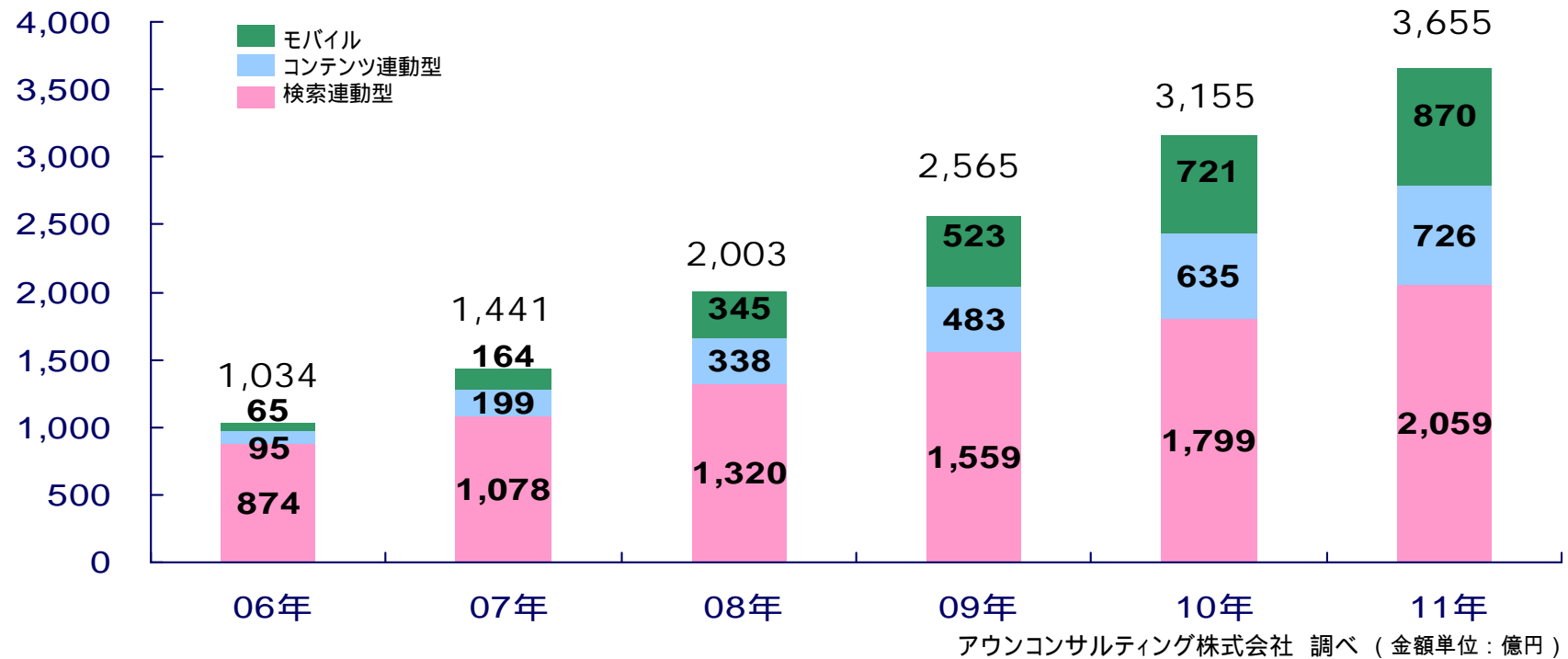
参考資料



アウンコンサルティング株式会社 調べ (金額単位: 億円)

SEO(検索エンジン最適化)について

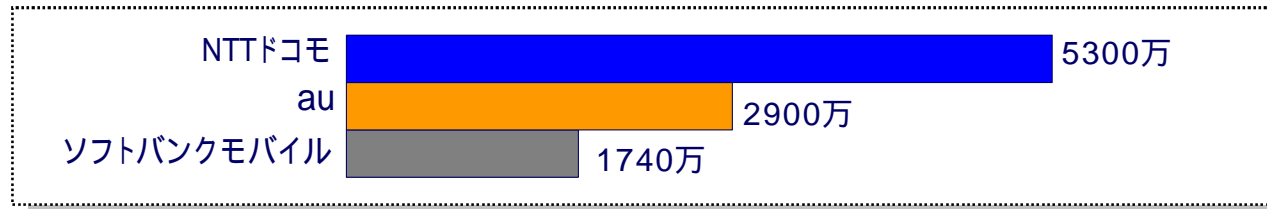
- ✓ 2007年の市場100億円規模
- ✓ 2011年には180億円規模へと成長
- ✓ 認知度の高まりを背景に安定的な成長を持続、Webの基礎的インフラとして導入の裾野が拡大



P4P(検索連動型広告・コンテンツ連動型広告)について

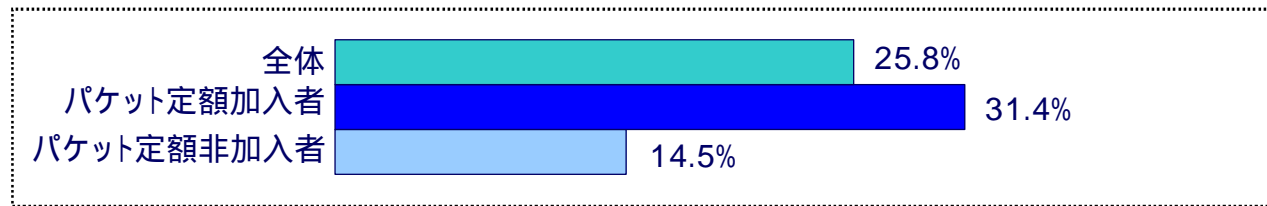
- ✓ 2007年のP4P市場は、1,500億円規模
- ✓ 2011年には3,700億円規模へと成長
- ✓ モバイル向けP4P市場は2009年に500億円を突破する規模に成長

2007年11月末時点における携帯端末契約数は9,997万



出典: 社団法人 電気通信事業者協会 2007年11月

検索エンジンの利用者は全体の25.8%(パケット定額加入者に限ると31.4%)



出典: 「インターネット白書2007」/インプレス

パケット定額制契約の契約増

NTTドコモ 2007年5月に1000万超 (NTTドコモ アニュアルレポート2007)

au WIN契約者数 1455万契約中77%がパケット定額制 (KDDI 2007年アニュアルレポート)

各国別 海外展開の企業割合



進出時期 産業・企業規模	企業計	現在海外進出 している企業	海外事業の展開地域 (複数回答)									
			欧州	ロシア及びNIS	中近東	アフリカ	アジア		オセアニア	北米	中南米	
							計	中国				中国以外
現在海外進出している計	100.0	7.6 (100.0)	(17.4)	(4.6)	(3.8)	(2.0)	(87.3)	(54.4)	(60.2)	(4.6)	(27.3)	(4.3)
1,000人以上	100.0	47.9 (100.0)	(62.1)	(8.6)	(10.8)	(12.0)	(87.8)	(65.7)	(82.6)	(22.2)	(73.4)	(22.0)
100人～999人	100.0	14.1 (100.0)	(16.9)	(1.4)	(2.3)	(0.7)	(86.0)	(52.0)	(62.5)	(3.0)	(30.2)	(2.2)
30人～99人	100.0	4.2 (100.0)	(3.5)	(7.2)	(3.4)	(0.3)	(88.6)	(53.7)	(50.1)	(0.8)	(9.1)	(1.1)
現在海外進出している、過去3年間に	100.0	4.1 (100.0)	(9.5)	(0.6)	(3.5)	(1.0)	(88.2)	(52.0)	(49.8)	(1.2)	(16.2)	(2.0)
1,000人以上	100.0	21.5 (100.0)	(36.8)	(3.9)	(4.0)	(7.5)	(82.3)	(59.2)	(60.1)	(9.3)	(39.8)	(10.1)
100人～999人	100.0	6.9 (100.0)	(8.3)	(0.5)	(1.3)	(0.5)	(88.0)	(49.7)	(54.9)	(0.6)	(18.0)	(2.0)
30人～99人	100.0	2.6 (100.0)	(4.3)	-	(5.4)	-	(89.8)	(52.4)	(42.7)	-	(9.1)	-

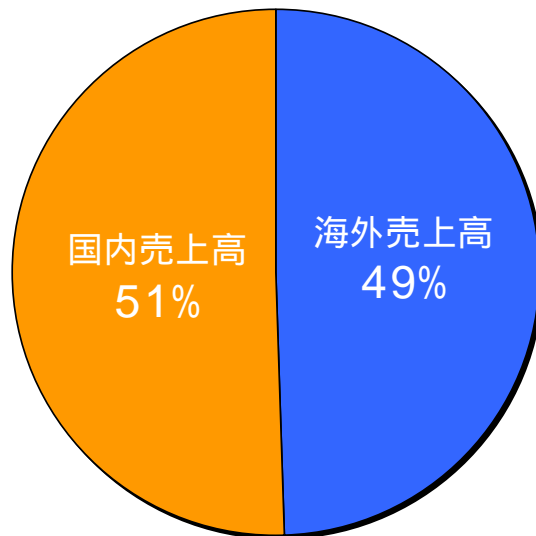
()の数値は「現在海外進出している企業」を100としてみた海外事業の展開地域各割合 (%)を示します。



(出典: 経済産業省より)

ナショナルクライアント上位30社の国内・海外売上構成比

広告宣伝を多く行っている企業では、売上高の約半分を海外で稼いでおり、海外でのマーケティング活動がますます重要になると予想されます。



各社の有価証券報告書等より抽出

「海外売上」セグメントでの開示がない12社を除いて集計した場合、海外売上比率は62%とさらに高まります。

